

【2022年10月19日】

サプライヤー企業とのエンゲージメント向上を 目指すサンメッセ共栄会 3年ぶりとなる2022年度研修会を開催

インキや用紙をはじめとした資材、印刷機や製本機といった設備など当社サプライヤー企業との情報交換の機会として、当社では「サンメッセ共栄会」を設立し、積極的なコミュニケーションを行っています。

新型コロナウイルスの感染拡大防止にともない、サプライヤーの皆さんをお招きしての会合は中止しておりましたが、2022年10月19日(水)に3年ぶりとなる2022年度研修会を開催いたしました。当日は、サプライヤー企業より50名を超える方々に参加いただき、当社取締役 専務執行役員の田中信康による基調講演と当社工場見学を実施いたしました。

基調講演では、「Re:touch[®]を軸としたサンメッセの価値共創戦略」をテーマに、当社の歴史や事業環境の認識などを説明するとともに、当社がRe:touchを軸として、どのように地域の価値を高めていくのか、そして、長期的な視点で当社自身がどのような成長を目指していくのかを伝えました。



※当社が運営するSDGs連携コミュニケーションポータル

<https://www.retouch-sdgs.jp>



その後、3グループに分かれての工場見学を実施。多種多様なお客様のニーズにお応えするための様々な設備と豊富な人財で実現する生産体制をご覧いただきました。



当社は今後も全てのサプライヤーと協力し、サプライチェーン全体で品質の向上に努めていくとともに、サステナビリティへ向けた取り組みを積極的に進めてまいります。